3次元地質・地盤モデル 継承シート記録アプリ 「GIMROKU」

解説書



目次

 3次元地質・地盤モデル継承シートとは 1.1 3次元地質・地盤モデル継承シートの構成 1.2 3次元地質・地盤モデル継承シートの記録フロー 1.3 ソフトウェアの構成 1.4 属性情報定義ファイルについて 1.5 ソフトウェアの著作権 1.6 ソフトウェアのライセンス 	 3 4 5 6 7 7
2. プログラム起動と終了 2.1 プログラムの起動 2.2 プログラムの終了	 8 8 8
3.3次元地質・地盤モデル継承シートの作成	 9
4.管理情報の記録 4.1 管理情報の記録手順 4.2 管理情報の記録例	 10 10 13
5.属性情報の記録 5.1 属性情報の記録手順 5.2 属性情報の記録例	 15 15 20
6.品質情報の記録 6.1 品質情報の記録手順 6.2 品質情報の記録例	 21 21 26
7. 地質調査性能基準の記録 7.1 地質調査性能基準の記録手順 7.2 地質調査性能基準の記録例	 27 27 32
8. 準3次元図面チェック 8.1 準3次元図面チェックの記録 8.2 準3次元図面チェックの記録例	 33 33 37
9. モデリング記録 9.1 モデリング記録の登録手順 9.2 モデリング記録の例	 38 38 43
10.地質・地盤リスク情報	 44
11. 照査記録	 48
12. 引継シート	 52

1.1 3次元地質・地盤モデル継承シートの構成

3次元地質・地盤モデル継承シートは、モデルの管理情報・属性情報に加え、モデルの根拠となる地質調査の品質情報、モデルのアルゴリズムや妥当性、照査・引継に至る情報を記録するワークシートである。3次元地質・地盤モデルのトレーサビリティを確保し、独り歩きを抑止する一つの手段として3次元地質・地盤モデル継承シートを提案する。 3次元地質・地盤モデル継承シートに記録する対象を下表に示す。

項目 番号	項目	記録内容	技術マニュアル ^{※1} における 関連章節および参考資料
1	管理情報シート	対象事業と事業段階毎の管理情報	「7.5 属性情報」
2	属性情報記録シート	3次元モデルの形状情報と属性情報	「7.5 属性情報」
3	品質情報記録シート	地質調査情報の種類と数量	「5.1 品質管理の着目点」
4	地質調査性能基準記録シート	地質調査性能基準	「3.7 モデルの信頼性」
5	準3次元図面チェックシート	準3次元図面の品質確認	「5.4 図面データ等の品質」
6	モデリング記録シート	モデルのアルゴリズムや妥当性	「6.6 補間パラメータ/ログの記録」
7	地質・地盤リスク情報 記録シート	地質・地盤リスク情報	「4.7 地質・地盤リスクの継承」
8	照査記録シート	照査結果	「4.8 照査のタイミング」
9	引継シート	引継情報	BIM/CIM活用ガイドライン(案)共通編 ^{※2}

「3次元地質・地盤モデル継承シート」の記録項目※1

※1 3次元地質解析技術コンソーシアム. 2020. 「3次元地質解析技術マニュアル」 ※2 国土交通省. 2020. BIM/CIM活用ガイドライン(案)共通編

1.2 3次元地質・地盤モデル継承シートの記録フロー

3次元地質・地盤モデル継承シートを記録する流れを下図に示す。



※1 3次元地質解析技術コンソーシアム. 2020.「3次元地質解析技術マニュアル」を修正

1.3 ソフトウェアの構成

・実行プログラム: GIMROKU.exe ・インストール先: Cドライブ 直下を推奨する

		名前	更新日時	~ 種類	サイズ
		🖬 属性情報定義.xlsx	2021/03/17 21:51	Microsoft Excel ワ	380 KB
		GIMROKU.exe.config	2020/12/28 11:53	XML Configuratio	1 KB
		GIMROKU.exe	2021/03/18 22:21	アプリケーション	244 KB
GIMROKU 1 1 2		ClosedXML.dll	2020/05/25 10:43	アプリケーション拡張	1, 148 KB
]	DocumentFormat.OpenXml.dll	2017/06/06 22:59	アプリケーション拡張	5,565 KB
		ExcelNumberFormat.dll	2020/03/13 9:36	アプリケーション拡張	28 KB
		IfcGuid.dll	2020/12/15 6:30	アプリケーション拡張	10 KB
		System.IO.Packaging.dll	2016/06/11 23:13	アプリケーション拡張	51 KB

1.4 属性情報定義ファイルについて

・GIMROKU.exeは、起動時に同じディレクトリの「属性情報定義.xlsx」に設定されている、入力情報の「選択・必須」の区分やデータ型を参照する

・「属性情報定義.xlsx」のデータ型とその意味を下表に示す

・入力情報の「選択・必須」の区分やデータ型の変更はGIMROKU.exeの再起動後に有効となる

データ型	意味
String	文字型 • 直接入力
Date	日付型 ・直接入力(日付のみ 又は 日付 時間 の入力可)
int	整数型 •直接入力
float	浮動小数点数型(単精度) •直接入力
double	浮動小数点数型(倍精度) •直接入力
D_Link	データとのリンク型 ・入力欄をダブルクリックでファイル選択(選択時のデフォルト拡張子:XMLファイル(*.xml)) ・相対パス+ファイル名 ・確定時、ファイル存在チェック有り
R_Link	調査報告書等の資料とリンク型 ・入力欄をダブルクリックでファイル選択(選択時のデフォルト拡張子:PDFファイル(*.pdf)) ・相対パス+ファイル名 ・確定時、ファイル存在チェック有り
U_Link	基準書等の資料とリンク型 ・URL形式であれば可
String or D_Link	データの値かデータとのリンク型 ・入力欄をダブルクリックでファイル選択(選択時のデフォルト拡張子:XMLファイル(*.xml)) ・相対パス+ファイル名 ・入力欄に値を直接を入力も可。 確字時、ファイリをなイェック無
List1	"確定は、シアリハチロテェック無し リスト選択型 ・直接入力不可 ・選択リスト 非常に低い(Very Low) 低い(Low) 中程度(Medium) 高い(High) 非常に高い(Very High)
Check1	チェック型 ・種類 ロ・・・・ 未選択 ロ・・・ 選択 – ・・・ 該当なし ・ クリックにより下記の順に変動する ロ → 図 → – → □ → 図
sss_no	モデリング記録シートとの同期型 ・同期対象先モデリング記録シートのNo ・モデリング記録シートの場合、複数のシートがある為、どのシートかを指定
sss_item	モデリング記録シートとの同期型 ・上記同期対象先モデリング記録シートの対象項目 ・前提として、同期先のモデリング記録シートNoを指すsss no項目の設定が必要
cci_item	(同期管理情報シートの対象項目)

1.5 ソフトウェアの著作権

ソフトウェア「GIMROKU」は「3次元地質解析技術コンソーシアム」の著作物である。

1.6 ソフトウェアのライセンス

ソフトウェア「GIMROKU」のライセンスは下記のMIT Licenseに準拠する。

【MIT License 引用 https://licenses.opensource.jp/】

「以下に定める条件に従い、本ソフトウェアおよび関連文書のファイル(以下「ソフト ウェア」)の複製を取得するすべての人に対し、ソフトウェアを無制限に扱うことを無償 で許可します。これには、ソフトウェアの複製を使用、複写、変更、結合、掲載、頒布、 サブライセンス、および/または販売する権利、およびソフトウェアを提供する相手に同じ ことを許可する権利も無制限に含まれます。

上記の著作権表示および本許諾表示を、ソフトウェアのすべての複製または重要な 部分に記載するものとします。

ソフトウェアは「現状のまま」で、明示であるか暗黙であるかを問わず、何らの保証も なく提供されます。ここでいう保証とは、商品性、特定の目的への適合性、および権 利非侵害についての保証も含みますが、それに限定されるものではありません。作者 または著作権者は、契約行為、不法行為、またはそれ以外であろうと、ソフトウェアに 起因または関連し、あるいはソフトウェアの使用またはその他の扱いによって生じる一切 の請求、損害、その他の義務について何らの責任も負わないものとします。」

2. プログラム起動と終了

2.1 プログラムの起動

・GIMROKU.exeを起動する

属性情報管理	- 0)
1. 管理情報	~	
2. 属性情報	~	
3. 品質情報	~	
4. 地質調査性能基準	~	
5. 準3次元図面チェック		
6.モデリング記録		
7. 地質·地盤リスク情報		
8. 照査記録		
9.引継シート		
新規作成 開く 登録 終了		

2.2 プログラムの終了

・「終了」ボタンを押す

・右上の×ボタンを押す

		e `				
新規作成	開 <	登録 🚦	終了			
				••••		
各属性情報を設定してく	ください。					

		,
🔜 属性情報管理	- 0	×
A AGE THE ALL ALL		•••••
1. 官理情報	×	

3. 3次元地質・地盤モデル継承シートの作成

◆3次元地質・地盤モデル継承シートの作成手順

(1)「新規作成」ボタンを押す

(2)ファイル名を適当なものにして「開く」ボタンを押す※



(3)「1.管理情報」が記録できる状態になる

🧱 属性情報管理 記録シートファイル:test.xlsx		– 🗆 ×	
1. 管理情報		^	記録シートファイル名が え示される
属性を管理するための基本情報を記入してください。			Loncito
対象事業 ・・・			
事業段階 ・・・ + 3m たまちちちょう			
共通U ···· 自動#審されよ9 設定	🔜 属性情報管理	記録シートファイノ	↓ : test.xlsx
		*	
2. 属性情報		_	
3. 品質情報		//	
4. 地質調査性能基準		~	
5. 準3次元図面チェック			
6.モデリング記録			
7. 地質·地盤リスク情報			
8. 照查記錄			
9. 引継シート			
新規作成開く登録。	\$7		_
各属性情報を設定してください。			

4.1 管理情報の記録手順

(1)「1.管理情報」の「設定」ボタンを押す

Image: Imag	-		×
1. 管理情報		^	
属性を管理するための基本情報を記入してください。]
対象事業 ・・・ 事業段階 ・・・			
共通口 自動採審されます			
sit/E			
2. 属性情報		~	

(2)管理情報の設定値を入力する

		· 対象事業 / 事業段[を選択 皆を選択	共通ID(IFC GUID)は自動で付与 ※変更不可
🔜 管理情報			/ -	
対象事業 土工 事業段階 計画				
作業カテゴリ	項目	Item_ID	設定値	
管理情報	共通D(IFC GUD)	CM0000001	1yX5qC2vvBbPUOLEKWu5\$v	
管理情報	事業名	CM0000002		
管理情報	業務·工事名	CM0000003		
管理情報	調査目的	CM0000004		
管理情報	調査者名	CM0000005		
管理情報	調査担当者名	CM0000006		
管理情報	調査位置住所	CM0000007		
管理情報	工期開始期日	CM0000008		
管理情報	工期終了期日	CM0000009		
管理情報	測地系コード	CM0000010		
管理情報	基準座標糸	CM0000011		
管理情報	標向基準	CM0000012		
官理情報	モナル作成・更新の目的	CM0000013		
確定	キャンセル			
			赤字は必須入力」 ※管理情報は全	頁目 て入力する

入力	例

🔜 管理情報			- 🗆 X
対象事業 地すべ 事業段階 設計	<u> უ</u>		
作業カテゴリ	項目	Item_ID	設定値
管理情報	共通D(FC GUD)	CM0000001	0KwYNaJov52vNINIrbozv7
管理情報	事業名	CM0000002	A地すべり事業設計
管理情報	業務·工事名	CM0000003	A地すべり
管理情報	調査目的	CM0000004	対策設計
管理情報	調査者名	CM0000005	B株式会社
管理情報	調査担当者名	CM0000006	
管理情報	調査位置住所	CM0000007	埼玉県さいたま市北区
管理情報	工期開始期日	CM0000008	2021/02/04
管理情報	工期終了期日	CM0000009	2021/08/30
管理情報	測地系コード	CM0000010	02
管理情報	基準座標系	CM0000011	09
管理情報	標高基準	CM0000012	TP
管理情報	モデル作成・更新の目的	CM0000013	安定性評価および対策設計
催足	キャンセル		

- (3)入力情報の確定
- ・「確定」ボタンを押す(未入力項目があると警告がでる)

	属性情報管理 🛛 👋		属性情報管理	×	
確定 キャンセル	管理情報を確定します。		標高基準が未設	定です。	
•	よろしいですか?			OK	
	はい(Y) いいえ(N)	i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	未入力項 確認して入	目を 、力する	3
	「はい」ボタンを押す				

(4)管理情報の記録完了(UI側)

・「1.管理情報」が記録されていると対象事業・事業段階が表示される

属性情報管理	記録シート	ファイル:test2.x	sx			—		×
1. 管理情報	Ř						^	
属性を管理する	るための基準	本情報を記入し	てください。					
対象事業 事業段階	···· ···	地すべり 設計						
共通₽		0KwYNaJov5	52vNINIrbozv7	7				
設定								
2. 属性情報	Ŕ						~	

- (5) 3次元地質・地盤モデル継承シートの保存
- ・「登録」ボタンを押す
- ・「登録」ボタンを押すまでは3次元地質・地盤モデル継承シートは保存されない (プログラムを閉じようとすると警告がでる) 属性観音運

	電空後の設定内容が記録シートファイルに登録されていません。 終了してようしいですか?
	はい(Y) しいえ(N)
9. 引継シート	
新規作成 開く 登録 終了	
各属性情報を設定してください。	.:.
属性情報管理 🛛 🕹	
? 設定内容を記録シートファイルに登録します。 よろしいですか?	
はい(Y) ししいズ(N)	test.xlsx
「はい」ボタンを押す	3次元地質・地盤モデル継承シ トが作成される

4.2 管理情報の記録例

◆管理情報の記録完了(ファイル側)

・3次元地質・地盤モデル継承シートに、項目の設定値が入力された管理情報シートが追加される

自動保存 🖅 🗒 ジッ ベッ 🗢 🛛 test2.xlsx - Excel	⊘ 検索		西山 昭一	- 😣 🗉		
ファイル <u>ホーム</u> 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校	閲 表示 開発	ヘルプ Acrobat チーム Gaaiho			🖒 共有	4< x c 🖓
MS P35xyy >11 → A* A* ≡ ≡ ± BD/Hit/ Dav B I U ~ □ ∴ A ~ I Ξ	= ≫ ~ ‡ ≣ == == Ē ~	編集 ・		マ ~ ン ~ アイ デア	心 密度~	
クリップポード ら フォント ら	配置 5	数値 5 スタイル セル	編集	アイデア	秘密度	^
A1 * : × ✓ 标 項目						^
A	В	с		D	E	F 🔺
1 項目	Item_ID	設定値				
2 共通ID(IFC GUID)	C M0000001	0KwYNaJov52vNINIrbozv7				
3 事業名	C M0000002	A地すべり事業設計				
4 業務·工事名	C M0000003	A地すべり		-		
5 調査目的	C M0000004	対策設計		-		
6 調査者名	C M0000005	B株式会社		-		
7 調査担当者名	C M0000006	00 44		-		
8 調査位置住所	C M0000007	埼玉県さいたま市北区				
9 工期開始期日	C M0000008	2021/02/04				
10 工期終了期日	C M0000009	2021/08/30				
11 測地系コード	C M000001 0	02				
12 基準座標系	C M0000011	09				
13 標高基準	C M0000012	TP				
14 モデル作成・更新の目的	C M000001 3	安定性評価および対策設計				
15						
16						
17						
(+) 「別総シート」		: (-	-		Þ
10			H (1)	삔		- + 100%

◆3次元地質・地盤モデル継承シートのバックアップ

・「登録時、既存ファイルのバックアップを作成する」に√を入れておくと、次回の「登録」からバックアップファイルが作成される

新規作成	開く	登録	終了	☑ 登録時、既存フ:	ァイルのバックアップを作成す	∮ る
各属性情報を設定してください。						
				test.xlsx	test202102041416 0402192.xlsx	
				E 7	日付で識別可能なハ ^ッ ップファイル	、ック

◆記録項目の解説

項目	入力内容
共通ID(IFC GUID)	自動付与(変更不可)
事業名	事業の名称を入力する
業務·工事名	当該業務・工事名を入力する
調査目的	当該目的の目的を入力する
調査者名	当該業務を請け負う法人の名称を入力する
調查担当者名	調査担当者(例えばプロジェクトリーダー)の名前を入力する
調査位置住所	調査位置の住所を入力する
工期開始期日	当該業務の開始日を西暦年/月/日にて入力する
工期終了期日	当該業務の終了日を西暦年/月/日にて入力する
測地系コード	日本測地系、世界測地系(JGD2000)、世界測地系(JGD2011)の区分コー ドを記入する。日本測地系は「00」、世界測地系(JGD2000)は「01」、世界測地 系(JGD2011)は「02」を記入する。
基準座標系	世界測地系19座標 0~19 世界測地系19座標(例:9系 ⇒ 09)
標高基準	TP(BIM/CIMガイドラインの標準)
モデル作成・更新の目的	モデルを作成・更新する目的を入力する

5.1 属性情報の記録手順

(1) 「2.属性情報」を展開する

🔜 属性情報管理 記録シートファイル:test.xlsx	—		×
1. 管理情報		~	î
2. 属性情報		^	
3次元地質・地盤モデルの形状情報と属性情報を登録してください。			
□3次元モデル 			
			~
新規作成 開く 登録 終了 ☑ 登録時、既存ファイノルの/ 冬尾性特部を設定して(だれ)、	ドックアッ:	9を作成す	3

(2) 左欄の「3次元モデル」を選択し、右欄より作成対象を選択する

属性情報管理 記録シートファイル:	test.xlsx	-		×
1. 管理情報			~	
・管理情報 ・管理情報 2. 属性情報 次元地質・地盤モデルの形状情報と属性情報を登録してください。 ③次元モデル 「ホーリングモデル 「ホーリングモデル 「ホーリングモデル 「ホーリングモデル 「アクスチャモデル(準3次元平面図) 物理探査デクスチャモデル(準3次元平面図) 「単3次元断面図 物理探査(#3)次元断面図 「サーフエスモデル 物理探査(#3)次元断面図 「サーフエスモデル 物理探査(#3)次元町面図 「ホウセルモデル 「ホウセルモデル 日本ウセルモデル 日本ウセルモデル 日本ウセルモデル 日本ウセルモデル 日本ウセルモデル 日本がセルモデル 日本がセルモデル 日本がモル 日本がモデル 日本がセルモデル 日本がモル 日本がモデル 日本が 日本がー 日本がー 日本が 日本が 日本がー 日本がー 日本が 日本が 日本が 日本が 日本が 日本が 日本が 日本が一 日本が 日本が 日本がー 日本が一 日本が一 日本がー 日本が一 日本が一 日本が一 日本が一 日本が一 日本が一 日本が一 日本が一			^	
3次元地質・地盤モデルの形状情	報と属性情報を登録してください。			
<mark>3次元モデル</mark>	□ ボーリングモデル			
	│ □ ボーリング孔内検層モデル			
	□ サウンディングモデル			
	□ テクスチャモデル(準3次元平面図)			
	│ □ 物理探査テクスチャモデル(準3次元平面図)			
	□ 準3次元断面図			
	□ 物理探查準3次元断面図			
	サーフェスモデル			
	□ 物理探査サーフェスモデル			
	ロ ンリッドモデル			
	□ ボクセルモデル			
	□ 物理探査ボクセルモデル			
	□ 柱状体モデル			
	□ パネルダイアグラム			
新規作成開く	登録 終了 ☑ 登録時、既存ファイル	のバックアッ	プを作成す	จ
属性情報を設定してください。				

- (3) 各モデルの属性情報の記録
- ・作成対象の名称をクリックする

(4)属性情報を記録するモデルの登録

・属性情報を記録するモデルの数だけ列を追加する

属性情報					
3次元モデル サーフ	アエスモデル				
データ数 : 1					
作業カテゴリ	項目	Item_ID	地形面		
形状情報	名称	OB0000001	A地すべり		
形状情報	モデル各端部の座標	OB0000009			
形状情報	モデリング記録シートNo	OB0000000	•		
形状情報	入力データリンク	OB0000012			
形状情報	曲面推定方法とパラメータリンク	OB0000013			
形状情報	地質情報名	OB0000014			
形状情報	オリジナルデータリンク	OB0000017			
形状情報	形状データファイル名	OB0000018			
形状情報	属性データファイル名	OB0000019			
形状情報	ジョイントデータファイル名	OB0000020			
形状情報	改訂履歴(実施期日,理由,実施者氏名等)	OB0000021			
属性情報	地質情報名	AT0000001			
属性情報	カラーコード	AT0000002			
属性情報	地質情報対比データ	AT0000003			
属性情報	堆積(優先)順位	AT0000004			
属性情報	特記事項	AT0000005			
属性情報	物性值A	AT0000006			
属性情報	物性值日	AT0000007			
属性情報	物性值C	AT0000008			
確定	キャンセル 列追加 タ	順除			



属性情報				-		×
3次元モデル サー データ数 : 2	フェスモデル					
作業カテゴリ	項目	Item_ID	地形面	すべり面		
形状情報	名称	OB0000001	A地すべり	A地すべり		
形状情報	モデル各端部の座標	OB0000009				
形状情報	モデリング記録シートNo	OB0000000	-		•	
形状情報	入力データリンク	OB0000012				
形状情報	曲面推定方法とパラメータリンク	OB0000013				
形状情報	地質情報名	OB0000014				
形状情報	オリジナルデータリンク	OB0000017				
形状情報	形状データファイル名	OB0000018				
形状情報	属性データファイル名	OB0000019				
形状情報	ジョイントデータファイル名	OB0000020				
形状情報	改訂履歴(実施期日,理由,実施者氏名等)	OB0000021				
届小生(告報)	14.雪桔報之	AT000001				

(5) 各モデルの属性情報の記録

・必要な項目の属性情報を入力し、「確定」ボタンを押す

🔜 属性情報					
3次元モデル サー:	フェスモデル				
データ数 : 2					
作業カテゴリ	項目	ltem_ID	地形面	すべり面	
形状情報	名称	OB0000001	A地すべり	A地すべり	
形状情報	モデル各端部の座標	OB0000009			
形状情報	モデリング記録シートNo	OB0000000	•	-	
形状情報	入力データリンク	OB0000012			
形状情報	曲面推定方法とパラメータリンク	OB0000013			
形状情報	地質情報名	OB0000014			
形状情報	オリジナルデータリンク	OB0000017			
形状情報	形状データファイル名	OB0000018			
形状情報	属性データファイル名	OB0000019			
形状情報	ジョイントデータファイル名	OB0000020			
形状情報	改訂履歴(実施期日,理由,実施者氏名等)	OB0000021			
属性情報	地質情報名	AT0000001			
属性情報	カラーコード	AT0000002			
属性情報	地質情報対比データ	AT0000003			
属性情報	堆積(優先)順位	AT0000004			
属性情報	特記事項	AT0000005			
属性情報	物性值A	AT0000006			
属性情報	物性值B	AT0000007			
属性情報	物性值C	AT0000008			
確定	キャンセル 列追加 ス	利削除			
<u> </u>	119 C/V //ME/N	10.170			





「はい」ボタンを押す

- (6) 3次元地質・地盤モデル継承シートへの登録
- ・「登録」ボタンを押す
- ・「登録」ボタンが押されるまでは属性情報は3次元地質・地盤モデル継承シートに 保存されない (プログラムを閉じようとすると警告がでる)

	属性情報管理 ×
	確定後の設定内容が記録シートファイルに登録されていません。 終了してようしいですか?
	(はい(Y) いいえ(N)
8. 照査記録	
9.引継シート	
新規作成 開く 登録 終了 各属性情報を設定してください。	
属性情報管理 ? 設定内容を記録シートファイルに登録します。 よろしいですか? はい(Y) しいいえ(N)	testxlsx
「はい」ボタンを押す	3次元地質・地盤モデル 継承シートに属性情報が 保存される

5.2 属性情報の記録例

◆属性情報の記録完了(ファイル側)

・3次元地質・地盤モデル継承シートに、項目の設定値が入力された属性情報シートが追加される

自動保存 🕣 🗒 🍤 - 🖓 - マー test.xlsx - Excel	, ⊘ 検索	144	西山 昭一 🙁	🗃 – 🖬 🗙
ファイル <u>ホーム</u> 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校問	表示 開発	ヘルプ Acrobat チーム Gaaiho		合共有 ワヨメント
X MS P 35/m² 11 A* A* Ξ = 4 BODHU B I U < U < A Z Ξ = 3 E	× & ∉ ⊡⊡⊡- ©	ま 、 % う t8 #8 条件付き テーブルとして セルの 書式 、書式設定、スタイル 、	 田操入 ~ Σ ~ Δ Z ∨ Z ∨ D ~ Ξ ∨ Ξ ↓ Φ ∧ Ξ ↓	アイ 秘密 デア 度、
909777-1 Gi 73271 Gi RCB	5	数値 5 スタイル	セル 福泉	アイテア:秘密度: へ
A1 * : × ✓ & 作業カテゴリ				^
A B	C	D	E	F A
1 作業力テコン 項目	Item_ID	地形面	すべり面	
2 管理情報 共通ID (IFC GUID)	CM0000001	1yX5qC2vvBbPUOLEKWu5\$v	1yX5qC2vvBbPUOLEKWu5\$v	
3 形状情報 名称	OB000001	A地すべり	A地すべり	
 	OB0100009			
5 形状情報 モデリング記録シートNo	OB0100010			
6 形状情報 人力データルシク	OB0000012			
7 形状情報 田田信定方法Cハワメージリング からいままりの	OBDIDUDIS			
S ADMAINTE PERMITEND	OB000014			
9 100/1010 - 20000 w 形式検知 形式データフライルな	OB0100017			
11 形式体報 開始データファイルタ	OB0000019			
19 形状情報 ジョイルデータファイル名	OB0100020			
12 形状情報 改訂履用(実施期日,理由,実施者氏名等)	OB000021			
14 居性情報 地質情報名	AT0000001			
15 寄生情報 カラーコード	AT0000002			
16 器性情報 地質情報対比データ	AT0000003			
17 器性情報 堆積(優先))順位	AT0000004			
18 附性情報 特記事項	AT0000005			
19 寄性情報 物性值A	AT0000005			
20 器性情報 物性值B	AT0000007			
21 器性情報 物性值C	AT0000008			
22 23 74	_			v
	(*)			Þ
19			▦ ▥ ◰ -	+ 80%

・属性情報が入力されている対象は青字で表示される

🔜 属性情報管理 記録シートファイル:test.xlsx		-	0	×
1. 管理情報			~	î
2. 属性情報			^	
3次元地質・地盤モデルの形状情報と属性情	解釈を登録してください。]
3次元モデル	□ ポーリングモデル			
	□ ボーリング孔内検層モデル			
	サウンディングモデル			
	□ テクスチャモデル(準3次元平面図)			
	□ 物理探査テクスチャモデル(準3次元平面図)			
	□ 準3次元断面図			
	□ 物理探查準3次元新面図			
	■ サーフェスモデル			
	□ 物理探査サーフェスモデル			
	ンリッドモデル			
	□ ボクセルモデル			
	□ 物理探査ボクセルモデル			
	□ 柱状体モデル			
	□ パネルダイアグラム			
][J		~
新規作成開く	登録 終了 ☑ 登錄時、既存ファイルの/	「ックアップ	を作成す	3
各属性情報を設定してください。				

20

6.1 品質情報の記録手順

(1) 「3.品質情報」を展開する

III 属性情報管理 記録シートファイル:test.xlsx ー		×
1. 管理情報	~	^
2. 属性情報	~	
3.品質情報	^	
3次元地質・地盤モデルの品質を示す地質調査情報を選択してください。		
 □ 資料調査 □ 写真判読 □ 踏査 □ サウンディング □ ボーリング □ 物理探査 □ 地質学的試験 □ 原位置試験 □ 室内試験 		
新規作成 開く 登録 終了 22登録時、既存ファイルのパックアップ	を作成す	5

(2) 左欄の地質調査項目を選択し、右欄より品質を記録する対象を選択する

🔜 属性情報管理 記録シートファイル:test.xlsx	- 0	×
1. 管理情報	×	•
2. 属性情報	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	•
3. 品質情報	1	•
3次元地質・地盤モデルの品質を示す地質調	査情報を選択してください。	
□ 資料調査	□ 空中写真·航空写真	
■ 写真判読	□ 地形図	
	□ 地質図	
サウンディング	□ 地盤図	
■ <u>ボーリング</u>	□ 地形分類図	
● <u>物理探査</u>	□ 活断層図	
□ 地質学的試験	地滑り判読図	
□ 原位置試験	□水文図	
□ 室内試験	□災害記録	
	□ ハザードマップ	
	□ 土地利用図	
	□ 土地分類図	
		×
新規作成開く	登録 終了 ☑ 登録時、既存ファイルのバックアップを作成	रेकेड
各属性情報を設定してください。		

(3) 各調査の品質情報の記録

・品質記録対象の名称をクリックする

(4) 品質情報を記録する対象の登録

・品質情報を記録する対象の数だけ列を追加する

🔜 品質情報				-	×
資料調査 _ 地滑り半	间壳図				
データ数 : 1					
作業カテゴリ	項目	ltem_ID			
資料調査	名称	DS0000001			
資料調査	作成者	DS000003			
資料調査	作成年月日	DS0000011			
資料調査	図の縮尺	DS0000016			
資料調査	判読方法	DS0000018			
資料調査	判読に用いた地形図や写真の縮尺	DS0000019			
資料調査	判断の縮尺	DS0000020			
	Turner I	199180			
催疋	キャンセル 列道加 う	U用UP乐			
	······				

作業カテゴリ	項目	Item_ID	地すべり地形分布図「川越」	地すべり地形分布図「熊谷」
資料調査	名称	DS0000001		
資料調査	作成者	DS0000003		
資料調査	作成年月日	DS0000011		
資料調査	図の縮尺	DS0000016		
資料調査	判読方法	DS0000018		
資料調査	判読に用いた地形図や写真の縮尺	DS0000019		
資料調査	判議の縮尺	DS0000020		

(5)品質情報入力 ・各項目の品質情報を入力する

🔜 品質情報				- 🗆
資料調査 地滑!	判読図			
データ数 : 2				
作業カテゴリ	項目	Item ID	地すべり地形分布図「川越」	地すべり地形分布図「熊谷」
資料調査	名称	DS0000001	地すべり地形分布図「川越」	地すべり地形分布図「熊谷」
資料調査	作成者	DS0000003	/参考資料/LM-1172L.pdf	./参考資料/LM-1165L.pdf
資料調査	作成年月日	DS0000011	/参考資料/LM-1172L.pdf	./参考資料/LM-1165L.pdf
資料調査	図の緒尺	DS0000016	/参考資料/LM-1172L.pdf	/参考資料/LM-1165L.pdf
資料調査	判読方法	DS0000018	/参考資料/document.pdf	./参考資料/document.pdf
資料調査	判読に用いた地形図や写真の縮尺	DS0000019	/参考資料/document.pdf	./参考資料/document.pdf
資料調査	判読の縮尺	DS0000020	/参考資料/document.pdf	./参考資料/document.pdf
確定	キャンセル 列追加	列削除		
•••••	•			
•				
属性情報管理	×			
2 品類	貢情報を確定します。			
? 品	賃情報を確定します。 しいですか?			
? #1 53	負情報を確定します。 しいですか?			
? #1 53	賃持報を確定します。 しいですか?			

「はい」ボタンを押す

- (6) 3次元地質・地盤モデル継承シートへの登録
- ・「登録」ボタンを押す
- ・「登録」ボタンが押されるまでは品質情報は3次元地質・地盤モデル継承シートに 保存されない(プログラムを閉じようとすると警告がでる)

	属性情報管理 🛛 🕹
	建定後の設定内容が記録シートファイルに登録されていません。 終了してよるしいですか?
	はい(?) しいえ(N)
8. 照査記録	
9. 引継シート	
新規作成 開く 登録 終了	
各属性情報を設定してください。	.:
属性情報管理	
? 設定内容を記録シートファイルに登録します。 ようしいですか?	
	test.xlsx
「はい」ボタンを押す	3次元地質・地盤モデル 継承シートに品質情報が 保存される

6.2 品質情報の記録例

◆品質情報の記録完了(ファイル側)

・3次元地質・地盤モデル継承シートに、項目の設定値が入力された品質情報シートが追加される

F	1999年 🖅 🗄 り・	୍ବ ୪ ସ test2.xisx - Excel	▶ 検索		西山 昭一 😣	- 1	∎ //×
71	イル <u>ホーム</u> 挿入	ページレイアウト 数式 データ 校開	表示 開発 /	NUプ Acrobat チーム Gaaiho		☆ 共有	무그メント
「 脳! クリ	MSPJ≫7 MSPJ≫7 MSPJ≫7 BIU~ BIU~	→ n → A* A* = = ± ±		- - - - - - - - - -	田澤入、 密期除、 国書式、 セル 世地 日 二 、 立 、 立 、 文 、 、 、 、 立 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	 総密度 	^
A1	• I × •	/ & 作業カテゴリ					^
	A	в	с	D	E	F	G 🔺
1	作業力テゴリ	項目	Item_ID	地すべり地形分布図「川越」	地すべり地形分布図「熊谷」		
2	管理情報	共通ID(IFC GUID)	CM0000001	0KwYNaJov52vNINErbozv7	0KwYNaJov52vNINIrbozv7		
з	資料調査	名称	DS0000001	地すべり地形分布図「川越」	地すべり地形分布図「熊谷」		
4	資料調査	作成者	DS0000003	./参考資料/LM-1172Lpdf	./参考資料/LM-1165L.pdf		
5	資料調査	作成年月日	DS0000011	./参考資料/LM-1172Lpdf	./参考資料/LM-1165Lpdf		
6	資料調査	図の縮尺	DS0000016	./参考資料/LM-1172Lpdf	./参考資料/LM-1165Lpdf		
7	資料調査	利読方法	DS0000018	./参考資料/document.pdf	./参考資料/document.pdf	1	
8	資料調査	判読に用いた地形図や写真の緒尺	DS0000019	./参考資料/document.pdf	./参考資料/document.pdf	1	
9	資料調査	判読の緒尺	DS0000020	./参考資料/document.pdf	./参考資料/document.pdf	1	
10						-	
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
				-			
) 引越シート 	管理_地すべり_設計 風性_3D_サーフェス	品質_資料_地滑り利	(中) (1)			Þ
5					III III - IIII - III - IIII - III -		- + 100%

・品質情報が入力されている対象は青字で表示される

副 高圧情報管理 記録シードリアイル・16512.858		
1. 管理情報		~
2. 属性情報		~
3.品質情報		^
3次元地質・地盤モデルの品質を示す地質言	間直情報を選択してください。	
- 資料調査	□ 空中写真·航空写真	
□ 写真判読	□ 地形図	
□踏査	□地質図	
ロサウンディング	□ 地盤図	
ロボーリング	□ 地形分類図	
□ 物理探查	□ 活新層図	
□ 地質学的試験	- 地滑り判読図	
□ 原位置試験	□水文図	
□ 室内試験	□災害記録	
	□ ハザードマップ	
	□論文	
	土地利用図	
	土地分類図	
		×
新規作成開く	登録 終了 ☑ 登録時、既存ファ	イルのパックアップを作成する
各属性情報を設定してください。		

7.1 地質調査性能基準の記録手順

(1)「4.地質調査性能基準」を展開する

Image:		×
1. 管理情報	~	^
2. 属性情報	~	
3.品質情報	~	
4. 地質調査性能基準	^	
3次元地質・地盤モデル構築に用いた地質調査結果の性能を入力してください。		
【対象地質】 【調査基準1】 □正常堆積物 □沖積層 □沖積層 □ □付加体堆積物 □ □火山あよび火山岩 □ □深成岩 □ □気成岩 □ □人工地質体 □ □断裂(断層、裂か、節理) □	C.	
 □ 重力移動 □ 風化・変質 新規作成 開く 登録 終了 ☑ 登録時、既存ファーイルのパックアップ 各属性情報を設定してください。 	<u>></u> を作成す?	j ↓ 3

- (2)記録する対象を選択する
- ・左欄より対象となる地質をチェックする

・各対象地質の名称を選択すると右欄に対応する調査基準項目が表示される

・該当する調査基準項目をチェックする

🔜 属性情報管理 記録シートファイル:test2.xlsx		-		×		
1. 管理情報						
2. 属性情報						
3. 品質情報			~			
4. 地質調査性能基準			^			
3次元地質・地盤モデル構築に用いた地質調	査結果の性能を入力してください。					
【 対象地質 】 正常堆積物	【 調査基準1】 □ 正常堆積物の同定		[i			
□ □ □ <u>沖積層</u>	■ 正常堆積物の分布					
□ 付加体堆積物	□ 地質構造					
□火山および火山岩	□ 堆積環境					
□ 深成岩	□ 資源の起源と賦存量					
□変成岩						
■ 人工地質体						
□ 断裂(断層、裂か、節理)						
□ 重力移動						
■風化·変質						
<			>	~		
新規作成開く	登録 終了 ☑ 登録時、既存ファイ	ルのパックアッフ	9を作成する			
各属性情報を設定してください。						

(3)対象地質の調査基準における性能基準ランクの記録

・調査基準項目の名称をクリックし、該当する性能基準ランクを選択する

・「確定」ボタンを押して入力内容を確定させる



・入力されている対象地質と調査基準の項目は青字で表示される。未入力項目は 赤字で表示される

- 属性情報管理 記録シートファイル:test2.xlsx			- 🗆	×		
1. 管理情報			~	î		
2. 属性情報			~			
3. 品質情報			~		※左図の例では、正常	常堆積物の入
4. 地質調查性能基準			^		地質体は未入力で	中旬層と入口 あることを示し
3次元地質・地盤モデル構築に用いた地質調	査結果の性能を入力してくださ(ilo			ている	
 【対象地質】 正常準続物 連続層 一付加体堆積物 一 小山あよび火山岩 一 深成岩 一 突成岩 ▲ 工地質体 	 【調査書 正常堆積物の何定 正常堆積物の何定 正常堆積物の何定 地質損益 地質損益 堆積環境 「資源の起源と鍼符量 	£\$#1]		(8		
 」 断裂(断層、裂か、節理) □ 重力移動 		■ 属性情報管理 記録シートファイ	(1); test2.xlsx			- 🗆 X
□風化·変質		1. 管理情報	The residential			· ·
< 新規作成 開く	登録 終了	2. 属性情報				~
各属性情報を設定してください。		3. 品質情報				~
		4. 地質調査性能基準				^
		3次元地質・地盤モデル構築に用いた地質調査結果の性能を入力してください。				
		【対象地質】 正常進損加 二定進損加 二方近 一付力の体地積物 一次山および火山岩 一家成岩 一致成岩 ● 近記(新聞、松小、新理 二重力形動 二風化・変質 く 新規作成 開く)))))))))))))))))))	 人工が 人工が 物理科 人工が 地質利 最終外 最終外 録 	【調査書簿1】 些質体の何定 些質体の何定 些質体の汚染 新聞 世質体の汚染結査 等項の講査 品分増における人工地質体としての調査 終了 ピ 登録時、既存ファイル	【 () () () () () () () () () () () () () (
		各属性情報を設定してください。				

入力完了の状態

- (4) 3次元地質・地盤モデル継承シートへの登録
- ・「登録」ボタンを押す
- ・「登録」ボタンが押されるまでは地質調査性能基準は3次元地質・地盤モデル継承 シートに保存されない (プログラムを閉じようとすると警告がでる)

层性体起答理

	? 確定後の設定内容が記録シートファイルに登録されていません。 終了してよろしいですか?
	はい(Y) しいえ(N)
8. 昭杳記録	
9.引継シート	
······	
新規作成 開く 登録 終了	
各属性情報を設定してください。	
属性情報管理	
? 設定内容を記録シートファイルに登録します。 よろしいですか?	
······	
はい(パ)	test.xlsx
「はい」ボタンを押す	3次元地質・地盤モデル継
	承シートに地質調査性能基
	準が保存される

7.2 地質調査性能基準の記録例

◆地質調査性能基準の記録完了(ファイル側)

・3次元地質・地盤モデル継承シートに、項目の設定値が入力された地質調査性 能基準記録シートが追加される

													-	
BIN	# 🗊 🖬 り						<i>,</i> 2 ₩常				Riu 6- 🤇			
7711	<u>本一ム</u> 挿入	4-9	レイアウト 数式 データ	校慧	表示 緊発 へげ	Acro	bat 7-1. Gaalho					2	≤ 共有	무미하거
Line and a second	X 10589 [2] コピー ~ 	8	5+9 - 11 I U - ⊞ - <u>@</u> - <u>A</u> -	A* A*		HOMI LARR	で全体を表示する 名はで中央伝え - 1項 - % 9		標準 どちらでもない 良い チェック セル	 思い メモージー 抑入 		〇 秋宗と 第27	4	100
	クロップポード	, 	7821		- PR		G 880	S S S S S S S S S S S S S S S S S S S	2.94%		たい 単葉	- mart -	77	827
			1.4.9.0											
A1		< p	943EU											
- A	D D a Via Ind Coll Materia	0	P	t	,	0	н	1	J	ĸ	L	м	N	0 P .
	710.118	1	(第五百年)	1	BAR42	1235	Å	5	c	p	8738			
,	18490	1-0-1	Zesscows				が収益だを発見した正常が目的の実営	が現成(洗油気、深油気、泉代パル、約行 川川平)の変変な洋浪事代の記念	188 (25. 25) 422	県間松子の整定・松仔による市鉄橋の分板 とぐれらの文動同識の記念	1			
	1.84540	1-1-2	18460095			5	が狭隘柱、やさり二さス値柱に並びく非統 の形式の発展した	地下を含めた三次売会なお飲の解説	SHEEONTANLUKENOUS	地長における分布と防牛および他の地蔵体 との消息の消寒				
	正常并有的	1-2-2	地東京市	-		•	地震病品が成めまずへ化	兵兵運動(所行運動、他の)発送およびた	地形の上下の確認・同時間間の許による所	将種墅および所符置の意実・採到分布と言	1			
	2845R	1-3-4	1884 B.				様式変動のモデル化と対象子対	URXEONS CONTRACTORS	URITENT / IENKOLIZ	ないもこの知らの定立 市政権と政治区の現立と市市支配臣住の項 定	2241-1400024,007/201626404,007/005 2676,9072,00,70,700,0002,000,000,000,000,000,0			
1	78180	1-1-5	市田の数田と知み日	-		-	*****	*********	世界の二次党会らの定要	1201000	catalos, 2220-2004, NTA, VA, VA, NESS, #-FARE			
,	2 >> 96.8	244	*#Bonmates			•	NARAANOT746	地帯および地下は約44年づく三次元の増会 市の解説	地震がよび向上からの外球形の地下分れる 住在	現地における地蔵所作の記憶及び地形作 料・紙作地蔵所料にい味づく言語分析の記	AND, TTO, DO, ANYCTOPAL.			
1	2 沖東市	2442	*#Builty	-		-	100単葉目での単元正面にあづく通り2	きの京華整局での単代設置に並びく形成会	洋原爆発変と後数等さの年代発度	国 市内定意と現在自形成交へ自然に				
1	沙漠西	24.4	x((7))	-		-	2820262082 8028085062082	の解説 金地球的実行変動と対応し、調点地能の変	#RTERLIERCORF	東京東教院県の確認と形式の東京東教会と				
10	10.10	2.2.4	anare:	-		-	anargerer.	化変動力を解明 金地球的消水準変動と対応し、調測地域の	example therein	の対応 治水平実動記録の確認と認知の治水平実動	8			
11				-		-		第六年実動交互編制 に開始の実動となりし、構成の集合の方面で		えとの対比 サリアを行いの第2人は第のサリアをひと				
12	2 沙漠居	2-8-8	地方文動力				地営業動のモデル化と対象子別	m () 5 編明	地位文範疇と文範年代の正常	0712				
10	122014-01020	5-5-1	影響の三次元分布				構成 構成で構成する対象の工作式を含め 構成	1月4日-フーの工程分られよび工程の住住 第三の解説	地帯の20地下の100キーラーの大幅分も 形式	地帯の100米オーダーの前橋台な設置				
14	1051年年後的	3-1-2	お僕の形式年代				200万年桂慶	500万年相愛	1000万年枯夏	1000万年より暮い桃樹				
15	1732年後期12	3-3-3	彩橋の行放準代			_	200万年41度	500万年礼堂	1000万年11度	1000万年より悪い視覚				
15	12229-0032	3-3-4	neosn				ると聞いたの形式である解説	ある様の形成連結の構成	転回を開じくする自然のの別方変化に用づ くらの増加成目的の構成	加減充満部構成、加速時構成され、加速時 被設準機構、加速時外部置被設施機構と超 回な具にする影響の反合				
	12510-1618	2-2-5	1151年月の編35				行が痛烈のモディル	行放通社が共行した地下深度・温度・応力 社会の解説	作業に伴う実活・認知・認識者の構成	付給後が成れ続への位置づけ				
	(15)(#36)(8)(1	2-2-6	行が通行に対応実行・実成作用				行動はの上京・戦争後期のモザル化	あお橋における文形・文成の別方文化定業 約解明	起源を異にする市市橋の支形・支助の協会 の営業的構成	実形の意思的線形および支成の温度・圧力 合作の解明				
13	17.52/年後後25	3-3-7	推測の解剖と説の量				後近の輪田と就の間の評価	作用就自決設め回該長会市の解稿	作用の二次元分の活意	作所の営業の確認				
22	s share of share	4-9-1	一日調査	4-3-1-1	^{大山田の花室}		成長を発達した火ム市の開催	化学組成や松康組成による火ム市の開催	出た医療経費・部目経過はよる大小会の第 そ	現地における火山市の市石名と市民の開業	I I I I I I I I I I I I I I I I I I I			
11	ALL A & G & L & ALL & A	4-4-1		4-4-1-2	火山北分布調査		※日100mモーダーでの大幅変化の確認	※行1のマーダーで合力構実化の確認	第四10年サーダーでの大幅変化の確認	別市100mキーダーでの力権変化の確認				
22	solution U & Balance	4-1-1	——※撰本	4-2-1-2	大小世界正義正		火山寺三文元県立のモデル化	地下以外による火小市県正の確認	作業特徴による大小性保工の確認	地震派和による大山津県山と居外の確認と 北成年代の正常				
	1.000							経過型論整結算的分言の作成之後交響文の	8項当世の立葉中市の確認と現実事代の記		1			
	 引編シート 	H.I.	83×0_BBH BE#_3D_9-	-712	品質_資料_检测的料线因	「和賞」	• •							
13											HE 1321 2		1	+ 70%

8.1 準3次元図面チェックの記録

(1) 「5.準3次元図面チェック」を押す

🔜 属性情報管理 記録シートファイル:test2.xlsx	- D >	×
1. 管理情報	*	
2. 属性情報	~	
3. 品質情報	~	
4. 地質調査性能基準	~	
5.準3次元図面チェック		
6. モデリング記録		
7. 地質·地盤リスク情報		
8. 照査記録		
9.引継シート		
新規作成 開く 登録 終了 ☑ 登録時、	既存ファイルのバックアップを作成する	
各属性情報を設定してください。		

(2)準3次元図面チェック対象の登録 ・準3次元図面チェックを記録する対象の数だけ列を追加する

8智・治療主デ)	山横筋に用いた滞く	3次テ国面を登録し、確約した内容を記録してくだない。		
1 (数 : 1	101003001011101C10	CARLES CONTRACTOR		
ータの種類 (分類1)	データの種類 (分類2)	チェック対象	備考	ABITED
回面 平	面·断面共通	単位はメートル系になっているか	目安になるオブジェクトの長さや距離を調べる	
		十分な精度でデジタイズされているか	曲線のノード配置を確認する	
		最新の図面であるか	更新日時や図面内の注釈を確認する	
		平面図・縦断図に位置基準が示されているか	平面図であれば測量座標の基準点。断面図であれば距離票や 縦横比	
		余分なレイヤが含まれていないか	非表示のレイヤは使用できない可能性があるので分類しておく	
			レイヤの削除や保護をおこなう	
		不足の情報はないか		
		ブロック定義がないか	ブロック定義が作業の障害になる場合はブロック定義を解除する	
		境界線はポリラインになっているか	線集合の場合は結合処理をおこないポリラインンに変換する	
		ポリラインの4期は0になっているか	ソフトによっては幅をサーフェスに変換しデータが扱いにくくなる。レイ やにも幅が設定されていないか、グローバル補が設定されていない かを確認する	
		線種を実線にしているか	装飾線はモデラーのレンダリングに負荷がかかる場合がある	
		地質凡例はあるか		
		地質解釈の限界は示されているか	着色範囲が推定限界を示しているかの確認が必要	
푸	平面図	座標基準が記載されているか	方位や測地系のXY座標の扱いに注意	
		コンターに高さがあるか		0
		座標の精度を確認したか	整準グリッドが示されている場合はグリッドの寸法が正確かをチェック する	
		オブジェクトのZ値に異常がないか	無意味にZ値の値を持っている場合は、作業の障害になる場合が あるのでZ値を修正する	
膨行	面図	断面測線が平面図に示されているか		
		断面の起点・終点と平面図測線の起点・終点は合っているか	測線の長さや交差位置が正しいかチェックする	
			合っていないことを前提として確認したほうが良い	
		縦横比を確認	モデル化の対象や目的に応じて修正する	
		目盛や標尺の長さは正確か	デジタイズ図面やデータ変換した図面の場合、目盛や標尺に誤差 が生じる場合がある。目盛や標尺の長さを計測して調べる	
		境界線の末端処理はなされているか	末端に離れや交差がある場合は延長やトリムが必要	
		高さを持ったデータが含まれていないか	断面図を3次元化する際に障害になる場合があるので2値を修正 する	
	•			
確定	キャンセル	列追加列削除		

₩ 準3次元図面チェ

3次元地賃・地盤モデル構築に用いた準3次元図面を登録し、確認した内容を記録してください。 デー内数 : 2

データの種類 (分類1)	データの種類 (分類2)	チェック対象	備考	A断面	B断面
CAD図面	平面·断面共通	単位はメートル系になっているか	目安になるオブジェクトの長さや距離を調べる		
		十分な精度でデジタイズされているか	曲線のノード配置を確認する		
		最新の図面であるか	更新日時や図面内の注釈を確認する		
		平面図・縦断図に位置基準が示されているか	平面図であれば測量座標の基準点。断面図であれば距離票や 縦横比		
		余分なレイヤが含まれていないか	非表示のレイヤは使用できない可能性があるので分類しておく		
			レイヤの削除や保護をおこなう		
	不足の情報はないか				
		ブロック定義がないか	ブロック定義が作業の障害になる場合はブロック定義を解除する		
		境界線はポリラインになっているか	線集合の場合は結合処理をおこないポリラインンに変換する		
		ポリラインの中間は0になっているか	ソフトによっては特徴サーフェスに変換しデータが扱いにくくなる。レイ やにも特が設定されていないか、グローバルA基が設定されていない かを確認する		
		線種を実線にしているか	装飾線はモデラーのレンダリングに負荷がかかる場合がある		
		地質凡例はあるか			
		地質解釈の限界は示されているか	着色範囲が推定限界を示しているかの確認が必要		
	平面図	座標基準が記載されているか	方位や測地系のXY座標の扱いに注意		
	1			_	_

(3)準3次元図面チェックの記録

・準3次元図面の該当する項目について確認した後にチェックマークを付ける

・チェック欄はクリックにより順に変動する $\Box \rightarrow \Box \rightarrow \Box \rightarrow \Box \rightarrow \Box$

毛質・地想	モデル構築に用いた準	3次元回面を登録し、確認した内容を記録してください。			
数:2					
データの種類	データの種類	チェック対象	備考	A断面	日新酒
0.00mm	平面・財面井通	単位はメートル系になっているか	日安になるオナジェクトの長さな距離を調べる	N	2
	r an -nany com	十分な精度でデジタイズされているか	曲線の/ード記憶を確認する	-	-
		最新の図面であるか	更新日時や図面内の注釈を確認する	Z	2
		平面図・縦断図に位置基準が示されているか	平面図であれば測量座標の基準点。新面図であれば距離票や 従権日	Z	Ø
		余分なレイヤが含まれていないか	非表示のレイやは使用できない可能性があるので分類しておく	2	2
			レイヤの削除や保護をおこなう	-	2
		不足の情報はないか		2	2
		プロック定義がないか	ブロック定義が作業の障害になる場合はブロック定義を解除する	Ø	-
		境界線はポリラインになっているか	線集合の場合は結合処理をおこないポリラインンに変換する	Z	2
		ポリラインの利益は0になっているか	ソフトによっては幅をサーフェスに変換しデータが扱いにくくなる。レイ ヤにも幅が設定されていないか、グローバル幅が設定されていない かを確認する	Ø	ø
		線種を実線にしているか	装飾様はモデラーのレンダリングに負荷がかかる場合がある	Z	2
		地質凡例はあるか		Ø	Ø
		地質解釈の限界は示されているか	着色範囲が推定限界を示しているかの確認が必要	-	Ø
	平面図	座標基準が記載されているか	方位や測地系のXY座標の扱いに注意する	-	-
		コンターに高さがあるか		-	-
		座標の精度を確認したか	基準グリッドが示されていても、グリッドの距離が正確かは確認必要	-	-
		オブジェクトの2値に異栄がないか	無意味に2個の値を持っている場合は、作業の障害になる場合が ある	-	-
	断面図	断面測線が平面図に示されているか		Ø	Ø
		断面の起点・終点と平面図測線の起点・終点は合っているか	合っていないことを前提として確認したほうが良い	2	Ø
		測線の長さや交差位置が正しいか	合っていないことを前提として確認したほうが良い	2	2
		縦横比を確認したか	モデル化の対象や目的に応じて修正する	Ø	Ø
		目盤や標尺の長さは正確か	デジタイズ回廊やデータ変換した回廊の場合、目盛や槽尺に誤差 が生じる場合がある。目盛や槽尺の長さを計測して調べる	Z	Ø
		境界線の末端処理はなされているか	末端に離れや交差がある場合は延長やトリムが必要	Ø	Ø
		高さを持ったデータが含まれていないか	断面図を3次元化する際に障害になる場合があるので2値を修正 する	Z	Ø
			70		
E/R III	平面·新面共通	歪みがないか	歪みがある場合は再スキャニングする。局部的な歪みはデジタイズ 時に対応する	Z	2
		斜めにスキャニングしていないか	斜めの場合は再スキャニングか、画像処理シフトで幾何補正する(エデラー(ア舗エアルタス組合となる)	-	-
		座標基準が記載されているか	同節のなかに基連線が入っている	2	8
			十分でない場合は再スキャニングする	-	-
女値データ		単位はメートル系になっているか		-	-
		座標系は明確か		-	-
		測量座標を数学座標の区別はついているか	XY座標の逆転に注意する	-	-
		データの範囲(最小、最大)は明確か	データの分布に働りがないか	-	-
		座標の配列地確認したか	xy昇順・降順など	-	-
		値の精度を確認したか	単精度、倍精度、小数点桁数、小数点以下丸め など	-	

・「確定」ボタンを押して入力内容を確定させる

値の精度を確認したか	属性情報管理
確定 キャンセル 列曲加 列曲	2 準3次元図面チェックを確定します。 ようしいですか?
	はい(Y) しいえ(N)

- (4) 3次元地質・地盤モデル継承シートへの登録
- ・「登録」ボタンを押す
- ・「登録」ボタンが押されるまでは準3次元図面チェックの記録は3次元地質・地盤モ デル継承シートに保存されない (プログラムを閉じようとすると警告がでる)

	馬性情報官理 ×
	? 確定後の設定内容が記録シートファイルに登録されていません。 終了してようしいですか?
	(はいい) いいえい)
8. 照査記録	
9. 引継シート	
新規作成 開く 登録 終了	
各属性情報を設定してください。	
属性情報管理	
? 設定内容を記録シートファイルに登録します。 よろしいですか?	
はい(Y) しいえ(N)	test.xlsx
「はい」ボタンを押す	3次元地質・地盤モデル継 承シートに準3次元図面

チェックの記録が保存される

8.2 準3次元図面チェックの記録例

◆準3次元図面チェック記録の保存完了(ファイル側)

・3次元地質・地盤モデル継承シートに、項目の設定値が入力された準3次元図面 チェック記録シートがチェック対象毎に追加される

い 水	-▲ 挿入 -	ページ レイアウト 数式 データ	校開	表示 開発 ヘルプ Acrobat チーム Gaaiho
<u>،</u> ۲	Meiryo UI	· 11 · = = = ₿	9	■条件付き書式 ~ 田 2 4
L D ~	Β Ι ⊻ ∽	A* A* 🛛 🗐 🚍 🚍 🖽	· 歌	き 勝テーブルとして書式設定。 セル 編集 アイ
4	🗄 v 🔷 v	▲ • 길 • ☲ ☲ ≫ •		聞 セルのスタイル ~ ~ デア
ボード ち	a 7x3	小ち配置	F§	スタイル アイデア 私
	• : × ·	/ & ID		
		<u>^</u>	D	
ID	0KwYNaJov52v	NINIrbozv7	名称	A断面
Ť.	- 9の模類	チェック対象	7197	備考
		単位はメートル米になっているか 十分な構成でデジタイズされているか	-	目安になるオンシェクトの無さや証頼を調べる 自線のノード配置を確認する
		最新の同面であるか		更新目時的認識內心注釈を確認する
		平面図・細胞図に位置基準が示されているか	2	半面図であれば用量短標の基準点、動面図であれば記想用で転換に 非表示のレイヤは使用できない可能性があるので分類しておく
		泉分なレイヤが含まれていないか	-	レイヤの相談や保護をおこなう
	平面-新商共通	不足の情報はないか プロック定義がないか	2	プロック定義が作業の得害になる場合はプロック定義を解除する
		境界線はポリラインになっているか	23	線集合の場合は結合処理をおこないのラインンに変換する
		ポリラインの幅はOになっているか		クノトにようては幅をワーンエスに変更しアータが取りたいできる。レイヤにも幅が成立されていないか、グローバに幅が設定されていないかを確認する
		総種を実線にしているか 収賀凡例はあるか	2	表明線はモナラーのレングリングに負荷がかかる場合がある
		地質解剖の限界は示されているか	-	着色経歴が描定取得を示しているかの確認が必要
CADEIR		医療証券が記載されているも		大の外側を見たいのを読んがいては算する
		コンターに高さがあるか	-	2 / 4 00. 1 - 2019 STATE STA
	平貴國	座標の構度を確認したか	-	基準グリッドが示されていても、グリッドの証拠が正確かは確認必要
		オブジェクトの乙値に異常がないか	-	無意味にZ値の値を持っている場合は、作業の得害になる場合がある
		の町の株が平面国に示されているか 他的のないの「#ENZY」前回の時期のほどの「#ENI	2	合っていないことを制度として確認したほうが良い
		測録の長さや文差位置が正しいゆ		合っていないことを前提として確認したほうが良い
	新闻团	経緯比を確認したか		モデル化の対象や目的に応じて修正する デジタイズ回動やデータ変換した回動の場合、目標や標尺に読売が生じる場合があ
		は言い物のいの形とは正規の	20	5. 目悟や標尺の長さを計測して調べる 実際に離れりやきだある湾会は延長やいりんだみ第
		高さを持ったデータが含まれていないか	Ø	新賀図を3次元化する際に陳書になる場合があるので2個を修正する
		墨石桥的1.0	57	車みがある場合は高フエルペングする、局部的な車ムはデジタイプ時に対応する。
		斜めにスキャニングしていないか	-	斜めの場合は再スキャニングか、画像処理ソフトで幾何補正する(モデラーにて補正
兩傳図兩	平面·新商共通	陸標基準が記載されているか		になる場合にある。 図画のなかに基準線が入っている
		解傷度は十分か	-	十分でない場合は再スキャニングする
		単位はメートル系になっているか	-	
		NAME AND ADDRESS OF ADDRESS ADDRESS OF ADDRESS OF ADDRE		
		(生物:市場の)様が 実际/示標を数字/空標の区別はついているか	-	XY亦標の逆転に注意する
数価デーク		市場市は初端27 周辺伝得を数字伝導の区別はついているか データの副国(豊小、豊大)は明確か	-	XY活用の決転に注意する デー90分布に用かばないか
数価データ		(注約75219987) 用証法様を数字伝標の区別はついているか データの範囲(億小)歳大)は明確か 注稿の範囲を確認したか 値の構成を確認したか	-	XY指導の評判に注意する データの分類に増加せないか XY有調・時期に2 単構成・例類者、小数点の行動、小数点以下丸肉、など
D(87-7 ID	0KwYNaJov52v	TelesAnoneux 開設原用を数字が用意のZSRはついているか サースの影響(思小、豊大)は明確か 座原の配別を確認したか 価の電纜を確認したか NINIrbozv7	- - - - 名称	××20年に回転に目前する デー2005年に第四が以や >>7月1日:1月92(2) 単成初、市内ホルビアメルト など 日新聞
数価デーク ID デ	0KwYNaJov52v -今の確認		- - - - 名称 予エック	211月後の時前に11日前であ ブージの合いためがいか 17月後の時間 単数名、それ名、小白みら初、小白みらは下れる ちど 名新聞 毎考
数値データ ID デ・	OKwYNaJov52v ークの確認	1785-379-3798 第285-8年ませずから使って2511と、いているカ ゲークの30月(使うしまた)は時後か 使命の2515年を加えった。 低の認識を確認したか NINIrbozv7 「よっつが泉 単行はメートの系になっているか	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	2110年8月21日21日 - 2-5055年6日2012日の - 5-5055年6日2012日 - 5555年5日 - 5555 - 555
取価デーク ID デ・	OKwYNaJov52v - 今の権助	Note: Section 2017 (1995) Note: Section 2017 (1995) Section 201	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	vnddDarder:日本10 vnddDarder:10 vnddD
数価データ ID デ・	OKwYNaJov52v -今の補助	10年1月19日20日 11日日1日日 11日日日日日 11日日日日日日日日日日日日日日日日	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	Non-Biolizersと目子は
数価データ ID デ・	OKwYNaJovS2v つの雑誌	The Section 2012 2123 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25 25	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	NondBackEll (日本)
数値データ ID デ・	0KwYNa3ov52v - かり後期 - 丁男、55年115年	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	
数様デーク ID デ	0KwYNaJov52v - 今の標題 平酒-新商川通		- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	vmmediaresに目する
数価デー? ID デ	<mark>OKwYNaJov52√</mark> -90種類 平雪-近西八浦	1000日までおりませんであり、2010日また。 1000日また。 1000日ま	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	Credeの定義に日本的 Credeの定義に日本的 Credeの定義に日本的 Credeの定義に日本的 Credeの定義になった。 Credeの定義に
取得デー? ID デ	<mark>OKwYNaJov52∨ -90種類 平面-時前月通</mark>	マンスタイ アンドライレス ハンしか アン・クロション (日本) 日本 マンスタイン (日本) 日本 マンスタイン (日本) 日本 マンスタイン	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	バロモロンドは、日本1
5価デーク ID デ	OKwYNaJovS2v →的建築 平雪-近然川浦	2013年まで1918年2月11日とハイム会 70月1日に、1918年1月11日日 1月10日日日 1月10日日日日 1月11日日日日日日 1月11日日日日日日 1月11日日日日日日日日 1月11日日日日日日日日日日		ハッキョン・シーク・シーク・シーク・コーク オー アンドレーク・シーク・シーク・コーク アンドレーク・シーク・アンドレーク アンドレーク アンド
10 10 デ・ CADRIE	○KWYNa3ovS2v -2/博频 平衡-动情儿清	この日本市安市市区の日本、ハトムシー ・ハーション(日本) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		バロモロンドは、日本1
数価データ ID デ・	QKwYNa3ov52v -20博題 平西-西南北清	1000日年1970日の2010日 とべい込め アンペロ酸(日本)の100日 日本のまたりである。100日日 日本のまたりである。 日本のように、この10日 日本のように、こ		バルモルマルドログロ アンクラックは、タイン・クリーン・クリーン・クリーン・クリーン・クリーン・クリーン・クリーン・クリー
数価データ ID デ・	(0KwYNaJov52v つか博覧 平西・西南北市 平西・西南北市 平西・西南北市 平西			
数価データ ID デ	0KwYNaJov52v -27/確整 平野-近世月清 平面回	マンスクロンドの中心の日本シントレーム マンスクロンド マンスクロン マンスクロン マンスクロン マンスクロン マンズクロン マンズクロ マンズクロ マンズク	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	10日間ではに目前の 10日間では、目前の 10日間では、 10日間で
数値デーク <u> 10</u> デ - た のの同面	QKWYNabovS2v -20種類 平衡・防御八橋 平衡的	この子が下げ用になりまし、バムシシ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	ベルモルボルドロボ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
10 デ・ テ・ た AD(同同	0KwYNa3ov52v ->>>種類 学習-活営の構成 学習-活営の構成	このまずまでおいたのでは、パインシン ・パークロロ、(日本)、10月9日 ・ロークロ ・ロークロ、(日本)、10月9日 ・ロークロ ・	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	
10 デ・ 「 た ムロ同志	〇KWYNa3ov52v 一つの種類 平男・公司月月歳 平男・公司月月歳 平常回 お田田	1000日本100000000000000000000000000000000	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	xxx48の世界に日度有 yxx48の世界に、 yxx48の世界に、 xx48の世界に、 xx48の世界に、 xx48の世界に、 xx48の世界に、 xx48の世界に、 xx48の世界に、 xx48の世界に、 xx48の世界に、 xx480の世界に、 xx4800の世界に、 xx4800の世界に、 xx480000 xx480000 xx480000 xx480000 xx480000 xx480000 xx4800000 xx4800000000000000000000000000000000
10 10 デ・	(KwYNia3ov52v - か得知 学者・出意れば 学者・出意れば 学者の目前の目前の目前の目前の目前の目前の目前の目前の目前の目前の目前の目前の目前の	このまずまであるとない。 このまたまであるとのである。 このまたまであるとのである。 このまたまである。 このまたまである。 このまたまである。 このまたまである。 このまたまたまである。 このまたまたまである。 このまたまたまである。 このまたまたまである。 このまたまたまたまた。 このまたまたまた。 このまたまた。 このまたまたまた。 このまたまた。 このまたまた。 このまたまた。 このまたまたまた。 このまたまた。 このまたまたまた。 このまたまた。 このまたまたまた。 このまたまた。 このまたまたまた。 このまたまたまた。 このまたまたまた。 このまたまた。 このまたまたまた。 このまたまた。 このまたまたまた。 このまたまた。 このまたまたまた。 このまたまた。 このまたまたまた。	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	viellen/isse:UE#16
10 10 デ・ テ・	0KWYNAJovS2v -27博報 平市-31世紀 平市-31世紀 平市-31世紀 平市-31世紀 東京田	1000日 10000日 1000日 1000日 <	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	vielle directing in
10 <u> 10</u> デ・ デ・	(KwYNa3or52v -27時間) 平市日前日 平市日前日 平市田田 平市田田 日前日 日前日			
武康データ <u> 10</u> デ・ テーク	0KwYNaJovS2v -20種類 学習・計算パパル 学習・計算パルル 学習・計算パルル	回の者でありませんの 日本の日本 日本の日本 日本 日本の日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -	
武徳デーク <u> 10</u> デ・ CADRIE 高奇研究	〇大いいやはるレッション ランク等数 マッチ・セリカノボタ マッチ・セリカノボタ マッチ・セリカノボタ マッチ・セリカノボタ マッチ・セリカノボタ マッチ・セリカノボタ	1000日 1000日 1000日 </td <td></td> <td></td>		
数	(0KWYNa3ov52√ →20番目 平用-55回八通 平用-55回八通 平用-55回八通	100.00年期70000000010.2713300 100.001670000000000000000000000000000000		
数	〇大いいちょうシンジン・ ーン・構成 マボージまれした マボージまれした マボージまれした マボージまれした マボージまれした			
数	①(KWW1430×52) 一つの確認 (中市・台湾北北市 (中市・台湾北市 (中市・台湾北市 (中市・台湾北市			videological (2019) v
DS様デーク 10 デ こAD(約)到 高春(約)同 5(歳データ	(KwYYGA30x52x ->>/時期 マ第名第月第 平前日 平前日 平前日 平前日	1000日 1000日 1000日 </td <td></td> <td></td>		
10 10 デ 	①(KWYNa3ov52x ランド## 平市・松田八浦 平市の 平市の 平市の 平市の 平市の 平市の 平市の 平市の 平市の			

37

9. モデリング記録

9.1 モデリング記録の登録手順

(1) 「6.モデリング記録」を押す

■ 属性情報管理 記録シートファイル:test2.xlsx	- 0	×
1. 管理情報	~	
2. 属性情報	~	
3.品質情報	~	
4. 地質調査性能基準	~	
5. 準3次元図面チェック		
6. モデリング記録		
7. 地質・地盤リスク情報		
8. 照査記錄		
9. 弓1継シート		
新規作成 開く 登録 終了 2章録時、既存ファイルのバッ	/クアップを作成する	5
各属性情報を設定してください。		:

(2)モデリング記録対象の登録 ・補間アルゴリズムを用いて作成する3次元モデルの数だけ列を追加する

モデリング記録			
欠元地質・地盤モデルを登録し、モデルの妥当性評価や利活用(こ必要な情報を記録してください。		
z=bNo : 1			
① 対 8	@ 作成日 / 更新日	^ 【モデル記録シートの解説】	
② 目 的	⑤ 作業期間 ~	No	#¥2£H
③名称	⑥作成者	 ① モデル化の対象を記述する(例: 	8質境界面、N値分布物性モデル)
		② モデルを作成する目的を記述する	(例:地下水解析、プレゼンテーショ)
Dモデル概要図 参照 クリア		 ③ モデルの名称を記述する(例:沖) 	清 層底面)
		 モデルの完成日、更新完了日を 	己述する
		⑤ モデルを作成した期間を記述する	
		⑥ モデルを作成した個人名あるいは	所属・企業・法人名等を記述する
		 ・ ・ ・	できる程度でモデルの概要を図示す
		③ モデルに要求される計算精度を訪	述する(例:0.01m)
		③ モデルを計算したアルゴリズムを記 NURBS)	述する(例:Horizon2000, Kriggin
		モデル作成に使用したツールを記	述する(複数可)
		モデルを仕上げる為に、地質の切りする	り合い等の処理を加えているかをチ:
		モデルの加工に使用したツールを	己述する(複数可)
		モデルの補間タイラを記述する(8	l:Tin法 grid法 曲線法)
		モデルのデータサイズをファイルサー	ズかボリゴン数で記述する(任意)
		① モデルのデータファイル名かモデル	が含まれるファイル名を記述する
		● レイヤ単位でモデルが整理されて	いる場合に該当するレイヤ名を記述
			、カデータのZ座標とモデル上に投影
	モデルの数だけシート	が追加される	-
テリング記録			- U
元地質・地盤モデルを登録し、モデルの妥当性評価や利活用(こ必要な情報を記録してください。		
-hNo:1 シーhNo:2 シーhNo:3 シーhNo:4		1 T = 142980, m42981	
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	 作成日/更新日 	No.	9228
	⑤ 作業期間 ~	 ① モデル化の対象を記述する(例): 	かられた 物質境界面、N値分布物はモデル)
16 M	10 作 版 着	 2 モデルを作成する目的を記述する 	(例:地下水解析、プレゼンテーシ)
モデル概要図 参照 クリア		③ モデルの名称を記述する(例:沖	
		 ④ モデルの完成日、更新宗了日本 	濱磨馬田)
		⑤ モデルを作成した期間を記述する	映磨)に述する
			病療医師) 記述する
		⑥ モデルを作成した個人名あるいは	病海峡面) 記述する 所属・企業・法人名等を記述する
		 モデルを作成した個人名あるいは モデルデータと照らし合わせて確認 	預増成面) 記述する 所屬・企業・法人名等を記述する 記できる程度でモデルの概要を図示:
		 ⑥ モデルを作成した個人名あるいは ⑦ モデルデータと照らし合わせて確認 ⑧ モデルに要求される計算精度を診 	病物医師) 記述する 所属・企業・法人名等を記述する できる程度でモデルの概要を図示・ 2述する(例:0.01m)
		 モデルを作成した個人名あるいは モデルデータと照るし合わせて確認 モデルに要求される計算精度を記 モデルを計算にたアルゴリズルを記 NLFEIS 	病物医師) 記述する 所属・企業・法人名等を記述する 記できる程度でモデルの概要を図示・ 記述する(例:001m) 述する(例:Horizon2000, Krizein
		 モデルを作成した個人名あるいは モデルデータと照らし合わせて確認 モデルに要求される計算構度を自 モデルに計算したアルゴリズムを訪 N.FR53 モデル作成に使用したソールを記 	構築(600) 評議・企業・法人名等を記述する 記念する程度でモデルの概要を図示・ 記する(例:001m) 述する(例:Horizon2000, Kriszin 述する(物設可)
		● モデルを作成した個人名あるいな ① モデルデーンが取込合わせて報道 ● モデルに要求される計算構築を1 ● エデルに表示な計算構築を1 ● エデルを指定したのというに応じ、 ● モデルを作成の注例したシールの名記 ● デデルを打たしばる為に、地質のり ● デデルを打たしばる為に、地質のり	構成医師) 評価、企業・法人名等を記述する 記でもる程度でモデルの概要を図示; 記する(例:0.01m) 述する(例:Horizon2000、Krizgin 述する(複数可) わらい等の処理を加えているかをチ;
		・モデルを作成した個人名あるいは ・モデルデーシボ祭込合わせて報道 ・モデル「シンパ祭ン人合わせて報道 ・モデル・デルシドルシンパン人名名 ・モデル・市場はしたアルフレス人名名 ・モデル・市場はしたアルフレス人名名 ・モデル・市場にしたアルフレールを記 ・モデル・市場にしたアルフレールを記 ・ビデル・市場にしたアルフレールを記 ・モデル・市場にしたアルフレールを記 ・モデル・市場にしたアルフレールを記 ・モデル・市場にしたアルフレールを記 ・モデル・市場にしたアルフレールを記 ・ビデル・市場にしたアルフレールを記	構像転回) 花建する 定きる程度でモデルの概要を回示す 立てきる現在でモデルの概要を回示す 立てきる(例1:40 colm。) 進する(例1:40 colm。) 近する(概要の) うい等の処理を加えているかを子」 記述する(物数の)
		 モデルを作成した個人名あるいな モデルデーシピ感い合われて確認 モデルに要求される計算情報度 モデルに要求される計算情報度 モデルを指したアルロソスとを記 モデル作成に使用したツールを記 モデルの加工に使用したツールを記 モデルの加工に使用したツールを記 モデルの価額りイクを記述するでは 	構像板面) 所属・企業・法人名等を記述する 定なる程程でモデルの概要を図示す ごするで提用でモデルの概要を図示す ごする(個1%100m) 送する(1%100mの) にする(1%100mの) になる(1%100m) にれる。本的法

9. モデリング記録

(3)モデリングの記録

・シートの①~⑰の項目を入力する

No	解説
1	モデル化の対象を記述する(例:地質境界面、N値分布物性モデル)
2	モデルを作成する目的を記述する(例:地下水解析、プレゼンテーション)
3	モデルの名称を記述する(例:沖積層底面)
(4)	モデルの完成日、更新完了日を記述する
(5)	モデルを作成した期間を記述する
6	モデルを作成した個人名あるいは所属・企業・法人名等を記述する
0	モデルデータと照らし合わせて確認できる程度でモデルの概要を図示する
8	モデルに要求される計算精度を記述する(例:0.01m)
9	モデルを計算したアルゴリズムを記述する(例:Horizon2000、Krigging、NURBS)
10	モデル作成に使用したツールを記述する(複数可)
(1)	モデルを仕上げる為に、地質の切り合い等の処理を加えているかをチェックする
12	モデルの加工に使用したツールを記述する(複数可)
13	モデルの補間タイプを記述する(例:Tin法 grid法 曲線法)
14	モデルのデータサイズをファイルサイズかポリゴン数で記述する(任意)
15	モデルのデータファイル名かモデルが含まれるファイル名を記述する
16	レイヤ単位でモデルが整理されている場合に該当するレイヤ名を記述する
12	精度記録が求められる場合に、入力データのZ座標とモデル上に投影したZ座標の差分を示す

9. モデリング記録

	地質境界面	@ 作成日/更新日	2021/03/15	【モデ	「ル記記録シートの解説】
目的	設計	 ⑤ 作業期間 	2021/08/14 ~ 2021/03/15	5 No	角深意見
名称	B_low	⑥作成者	00 00	0	モデル化の対象を記述する(例:地質境界面、N値分布物性モデル)
			1	0	モデルを作成する目的を記述する(例:地下水解析、プレゼンテーショ
Eデル概要図	参照 クリア			3	モデルの名称を記述する(例:沖積層底面)
				۲	モデルの完成日、更新完了日を記述する
				9	モデルを作成した期間を記述する
				6	モデルを作成した個人名あるいは所属・企業・法人名等を記述する
5	1		////	Ø	モデルデータと照らし合わせて確認できる程度でモデルの概要を図示す
			- And	(8)	モデルに要求される計算精度を記述する(例:0.01m)
		1		٩	モデルを計算したアルゴリズムを記述する(例:Horizon2000、Krisgin NURBS)
-				0	モデル作成に使用したツールを記述する(複数可)
	1/20			Φ	モデルを仕上げる為に、地質の切り合い等の処理を加えているかをチョ クする
		10		0	モデルの加工に使用したツールを記述する(複数可)
-				0	モデルの補間タイプを記述する(例:Tin法 arid法 曲線法)
				0	モデルのデータサイズをファイルサイズかポリゴン数で記述する(任意)
					エゴリカゴ、カラーノリウねテゴリお金ナねフラーノリウを記述すフ
	- the			15	モナルのナータファイル名かモナルル含まれるファイル名を記したりる
y Y				0	モナルのプランアイルをかモナルが含まれらアイルからをとさまる レイヤ単位できたりが整理されている場合に該当するしくやなられど 精度記録が求められる場合に、入力データの2座標とモデル上に投影 た2座標の差分を示す
, L Хх			1	0	モナルのプランアイルをかモナルが含まれらアイルをときときら レイヤ単位できたいが整理されている場合に該当するレイや名を記述 構成記録が支払さな場合に、入力データのZ座様とモデル上に投影 たZ座様の差分を示す
y 2x 要求精度	0 5 m		O mesh @ arid O NJRBS(8-Reg		モナルのプランアイルをかモナルが登埋されている場合に該当するレイや名を記述 出イヤ単位でモデルが整理されている場合に該当するレイや名を記述 構造記録が次記場合に、入力データの2座様とモデル上に投影 な2座様の進力を示す。
x 求稿度 ルゴリズム	0 BS-Horizon	・ 300 日子ルタイプ	Ornesh ● grid O NJRBS(B-Rep O 20/RE		モアルのプランアイルをかたすりかすされるアイルをときと思する レイヤ単位でモリルが整理されている場合に該当するレイヤ名を記述 構成記録が求めえる場合に、入力データの2座様とモデル上に投発 た2座様の差分を示す
大端度 いコリズム ・ リーカール	e B BS-Horizon OCTAS Modeler	→ ③ モデルタイプ ④ データサイズ	0 mesh @ arid 0 NJRBS(B-Reg 0 ₹0/1€ 7/11 KB pot	(3) (8) (0) (1) (2) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3	モアルクテップイルをかたすりかするよるシイルをときと思する レイヤ単位でモアルが整理されている場合に該当するレイヤ名を記述 構成記録が求めえれる場合に、入力データの2座様とモデル上に投影 た2座様の差分を示す
を また を た な た た 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	0 BS-Horizon OOTAS Modeler ○魚↓ ●有り	→ ③ モデルタイプ ④ デーカサイズ ⑤ データファイル名	() mesh @ grid () NURBS(B-Reg	(9 (8) (0) (0) (0) (0) (0) (0) (0) (0) (0) (0	モナルのプランアイルを小モナルが含まれらアイルからをとさまる レイツ単位できたりが整理されている場合に設当るさしくやるを記述 構度記録が求められる場合に、入力データの2座様とモデル上に投影 た2座様の座がを示す
* ***********************************	s s s b s-Horizon 0CTAS Modeler 0 @ th @ #19 0CTAS Modeler	● モデルタイプ ● モデルタイプ ● データサイズ ● データサイズ ● モデルレイヤ名	0 mesh ● grid 0 NJRBS(B-Reg 0 € 0/€ 711 KB _ pol B.jowtt B.jow	(9 (0) (0) (0) (0) (0) (0) (0) (0) (0) (0)	モナルのプランアイルを小モナルが含まれらアイルをときと思する レイヤ単位できたりが整理されている場合に該当するレイヤ名を記述 種種記録が求められる場合に、入力データの2座機とモデル上に投影 な2座様の座がを示す
Y ま状物度 を状物度 ロエッカー の工ジャート の工ジャート 物度記録	●	300 © モデルタイプ @ データサイズ © データファイル名 @ モデルレイヤ名	mesh ● arid ○ NARBS(8-Reg Zo/RE T11 kB sol Blow.tet Elow	(S) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D) (D	モナルのプランアイルをかせたりかけるよくシアイルをときときら レイヤ単位でモデルが整理されている場合に該当するレイや名を記述 構成記録が次点は3番合に、入力データの2度優とモデル上に投影 た2座標の進力を示す

・「確定」ボタンを押して入力内容を確定させる

:m1,m2 = ##### Matrix Solver #####	属性情報管理	×
確定 キャンセル シート追加 シート制除	モデリング記録を確定します ようしいですか?	D)

41

9. モデリング記録

- (4) 3次元地質・地盤モデル継承シートへの登録
- ・「登録」ボタンを押す
- ・「登録」ボタンが押されるまではモデリング記録は3次元地質・地盤モデル継承シートに保存されない (プログラムを閉じようとすると警告がでる)

层性体起答理

	確定後の設定内容が記録シートファイルに登録されていません。 終了してよろしいですか?
	はい(Y) いいえ(N)
8. 照査記録	
9.引継シート	
新規作成 開く 登録 終了	
各属性情報を設定してください。	.:
属性情報管理	
? 設定内容を記録シートファイルに登録します。 ようしいですか?	
はい(Y) しいいえ(N)	test.xlsx
「はい」ボタンを押す	3次元地質・地盤モデル継 承シートに準3次元図面 チェックの記録が保存される
	ナエックの記録が休住される

9. モデリング記録

- 9.2 モデリング記録の例
- ◆モデリング記録の保存完了(ファイル側)

・3次元地質・地盤モデル継承シートに、項目の設定値が入力されたモデリング記録 シートがチェック対象毎に追加される



10. 地質・地盤リスク情報

10.1 地質・地盤リスク情報の登録

(1)「7.地質・地盤リスク情報」を押す

•	属性情報管理 記録シートファイル:test2.xlsx ー		×
[1. 管理情報	~	
	2. 属性情報	~	
[3. 品質情報	~	
	4. 地質調査性能基準	~	
	5. 準3次元図面チェック		
[6. モデリング記録		
	7. 地質・地盤リスク情報		
	8. 照査記録		
	9. 引継シート		
_			
	新規作成 開く 登録 終了 豆録時、既存ファイルのパックアッ	プを作成す	3
各	属性情報を設定してください。		:

(2)リスク項目の登録

・地質・地盤リスク項目の数だけ列を追加する

🔜 地質·地盤	リスク倍報			
地質・地盤リス	しり情報を記録してください。			
τ-29X ·	1			
Item_ID	項目	解説	備考	
GR0000000	オブジェクトD			
GR0000001	リスク評価者			
GR0000002	最終更新日			
GR0000003	更新履歴			
GR0000004	リスクの項目			
GR0000005	リスクの位置や範囲			
GR0000006	リスクの内容	要因、素因や誘因等		
GR0000007	結果の大きさとその根拠			
GR0000008	起こりやすさとその根拠	地質・地盤の必要性能と地質・地盤の推定性能の関係等		
GR0000009	評価の結果			
GR0000010	リスク対応結果	内容と選定根拠		
GR0000011	残存リスクへの対応			
GR0000012	他の特記事項			
GR0000013	地質・地盤リスクランク			
GR0000014	影響度			
GR0000015	発生確率			
GR0000016	地質・地盤リスク管理表			
GR0000017	地質・地盤リスク処置表			
確定	キャンセル 列追加	列削除		
	*	•		



リスク項目列が追加される

🔜 地晉·地密!	スク佛報					– n >
16.55 44.07110	hart De 27/2 : m caller :					
地震・地震リス	27青年校を言己起来してくださらい。					
データ数 :	3			•		
Item_ID	項目	解說	備考	法面の不安定化	地すべりの誘発	基礎地盤の変形
GR0000000	オプジェクトID					
GR0000001	リスク評価者					
GR0000002	最終更新日					
GR0000003	更新履歴					
GR0000004	リスクの項目					
GR0000005	リスクの位置や範囲					
GR0000006	リスクの内容	要因、素因や誘因等				
GR0000007	結果の大きさとその根拠					
GR0000008	起こりやすさとその根拠	地質・地盤の必要性能と地質・地盤の推定				
GR0000009	評価の結果					
GR0000010	リスク対応結果	内容と選定根拠				
GR0000011	残存りスクへの対応					
GR0000012	他の特記事項					
GR0000013	地質・地盤リスクランク					
GR0000014	影響度					
GR0000015	発生確率					
GR0000016	地質・地盤リスク管理表					
GR0000017	地質・地盤リスク処置表					
確定	キャンセル 列追加	列削除				

10. 地質・地盤リスク情報

(3) モデリングの記録 ・シートの下記の項目を入力する

項目	データ型	解説
オブジェクトID	String	
リスク評価者	String	
最終更新日	Date	
更新履歴	String	
リスクの項目	String	
リスクの位置や範囲	R_Link	報告書ファイルへの相対パス
リスクの内容	R_Link	報告書ファイルへの相対パス
結果の大きさとその根拠	R_Link	報告書ファイルへの相対パス
起こりやすさとその根拠	R_Link	報告書ファイルへの相対パス
評価の結果	R_Link	報告書ファイルへの相対パス
リスク対応結果	R_Link	報告書ファイルへの相対パス
残存リスクへの対応	R_Link	報告書ファイルへの相対パス
他の特記事項	R_Link	報告書ファイルへの相対パス
地質・地盤リスクランク	D_Link	データファイルへの相対パス
影響度	D_Link	データファイルへの相対パス
発生確率	D_Link	データファイルへの相対パス
地質・地盤リスク管理表	D_Link	データファイルへの相対パス
地質・地盤リスク処置表	D_Link	データファイルへの相対パス

・「確定」ボタンを押して入力内容を確定させる

:m1.m2 = ##### Matrix Solver #####	属性情報管理 ×	
確定 キャンセル シート追加 シート削除	? モデリング記録を確定します。 よろしいですか?	
	(はい(Y) いいえ(N)	

10. 地質・地盤リスク情報

- (4) 3次元地質・地盤モデル継承シートへの登録
- ・「登録」ボタンを押す
- ・「登録」ボタンが押されるまでは地質・地盤リスク情報は3次元地質・地盤モデル継 承シートに保存されない(プログラムを閉じようとすると警告がでる)

巴林林和华丽

	環定後の設定内留が記録シートファイルに登続されていません。 終了してよるしいですか?
	はい(Y) いいえ(N)
8. 照査記録	
9. 引継シート	
新規作成 開く 登録 終了	
各属性情報を設定してください。	
属性情報管理	
? 設定内容を記録シートファイルに登録します。 ようしいですか?	
(\$1,1(Y) (1),1(N)	test.xlsx
「はい」ボタンを押す	3次元地質・地盤モデル継 承シートに地質・地盤リスク 焦却の記録が保存される

11. 照査記録

11.1 照査記録の登録手順

(1) 「8.照査記録」を押す

■ 属性情報管理 記録シートファイル:test2.xlsx		×
1. 管理情報	~]
2. 属性情報	~	
3. 品質情報	~	
4. 地質調査性能基準	~	
5. 準3次元図面チェック		
6. モデリング記録		
7. 地質・地盤リスク情報		
8. 照査記録		
9.引継シート		
新規作成 開く 登録 終了 2 登録時、既存ファイルのパックア	ップを作成する	5
各属性情報を設定してください。		

11. 照查記録

(2) 照査記録の登録

必要な照査項目の照査実施列にチェックマークを付ける ー・・・・未選択(デフォルト) ロ・・・・チェック対象 図・・・・チェック済

チェック欄はクリックにより順に変動する

 $- \rightarrow \Box \rightarrow arnothing \rightarrow -$

	照査実施列					
1 - 13 - 13						
*****						- 1
総規築を記録してください。 変担当	日村 2021/04/01					
		解查 🔶				18.4
照查項目	照直内容	照查対象	確認元資料・データ参照先 例し該当ファイルの保存先を記入する	開査 (チェック)	実施 確認日 を入れる) (確認した日付を記入する)	例の関連整導調等を記入する
)照査計画の策定	作業の実施前に、以降の10巻本条件、10%肥除条件、10% 求事項、20歳果品の各部層における照直内容・対象を確認 し、照査計画を実定しているか	MiR				
)基本条件の照査						
iiー1)モデリング計画確認	3次元地質モデルを構築するための基本条件を決定し、以降の作業計画を合理的に組み立てているか	瀧祝				
ii−2>地質調査データの品質確認	使用する地質調査データの信頼性について、既存報告書等で 把握しているか	潮訊				
)雑部条件の照査	1					
はー1)品質チェックシート確認	収集した資料は、目的や必要範囲に合致した3次元地質モデ ルを補額できる品質を有しているか	MER			-	
道-2)3次元データ化硼醇	3次元地質モデル構築に必要なデータを3次元化しているか、6 しくは3次元地質解析システムで扱える状態にデータペース化し ているか	MiR			-	
Ⅲ−3)データ推正方針の確認	不適合が認められたデータについて、どのように修正あるいは棄 却するかの基準や方針を立てているか	潮沢				
当~4)地質対比方法の確認	地質対比をおこなうための手法や対比の根拠となる基準は進 切か	WER				
8-6)補助アルゴリズム記録シート確認	補関アルゴリズムについて、地質事象に応じた手法を使用し、 補関リラメータを正確に記録しているか	Wi R			-	
)要求事項の照査	1					
1/-1)作成モデルバト確認	成果品を作成するために必要なモデルが揃っているか	潮沢			-	
1/-2)作成モデル妥当性確認	成果品を作成するために妥当なモデルとなっているか	MER			-	
)成果品の照査						
v-1)成果品確認	要求事項を満たした成果品が描っているか	WER			-	
v-2)照直記録・引継シート作成	照真結果やCMモデル作成事前協議・引譲書シートを記録と して残し、確実に次工程に継承できるようにしているか	ä ir			-	
1			را "	l	••••	<u></u>]

11. 照査記録

(3) 照査の記録

確定 キャンセル

・照査実施列にチェックを入れた照査対象の項目を入力する

			·四面				
照查項目	照查内容	肥査対象	確認元資料・デーラ参照先 例2該当ファイル名、該当ファイルの保存先を記入する	(回査実施 (チェックを入れる)	確認日 (確認、た日代を記入する)	(開発 90)開速起源時時を起入する
照査計画の値定	作業の実施的に、対称の1)基本条件、出版器条件、か)要 実準項、マ 減累化の各部時における発量内容・対象を確認 し、完置計画を発送しているか	381R	・令和元年度 〇〇〇葉時計画書 doo 「〇章 3次元地盤 モデル構築や直計面」 ・〇〇〇葉時3次元地量・地盤モデル線承シート stax		Ø	2021/08/15	 3次元地置解核マニュア川Ver3.0
基本条件の照査							
11-1)モデリング計画機能	3次元地理モデルを構築するための基本条件を決定し、以降 の作業計画を合理的に組み立てているり	MAR	・令和元年度 000歳所計画書かの「0章 3次元地盤 モデル機械[前] ・000歳務3次元地量・地盤モデル総承シートメルメ	<u> </u>	ø	2021/08/17	・3次元地置解析マニュア川Wer3.0
ii-2)地質調査データの品質確認	使用する地質調査データの信頼性について、既存報告書等で 把握しているか	MAR	・OCC業務3た元地量・地量モデル建築シート xisx 、		ø	2021/04/02	 日本地質学会地質調査性能基準 S次元地質解核7二27川Ver30 地盤デール品質標準化化委員会報告書
維部条件の照査							
は-1)品質チェッウシート確認	収集した資料は、目的や必要範囲に合致したにた元地質モデ Aを構築できる品質を有しているか	避快	・OCO業務はた元地質・地盤モデル建築シート stars)	8	2021/04/05	 ・北大元地質解析マニュア川Werlo ・地盤アー久品質律事化小委員会 報告書
H-2)3次元データ化確認	3.大元地間モデル機能に必要なデー2553大元化しているか、6 しな133次元地間解析システムで提える状態にデータペース化し ているか	避快	 ・○○夏和S大元老賞・地盤モデル継承シート stax ・○○夏親 地盤フケルトンモデル 3dm ・○○○夏親 地盤フケルトンモデル 3dm ・○○○夏親 地盤アケルトンモデル 3dm) [2	2021/04/10	 3次元地管解符7二2710Wer30 3次元地管解符システム「ムム」操作7二2710
Ⅱ-3)データ線正方針の確認	不達合が認められたデータについて、どのように将王あるいは東 却するかの選挙や方針を立てているか	潮沢	・令和元年度 〇〇〇葉指中間開告書 doc 「〇章 3次元 へ 地盤モデル構築方法」		2	2021/04/10	 3次元地質解析マニュアijWer3.0
ロー4)地質対比方法の確認	地質対比をおこなうための手法や対比の根拠となる基準は適 切か	潮快	・令和元年度 〇〇〇葉指中間報告書 doc 「〇章 3次元 へ 地盤モデル構築方法」		2	2021/04/10	 S次元地質解析マニュア川WerS.0
は-5)補間アルゴリズム記録シート確認	補留アルゴリズムについて、地質事象に応いた手法を使用し、 補関リラメータを正確に記録しているか	潮快	 〇〇〇葉務3次元地質・地盤モデル總承シート slax 〇〇〇葉務3次元地質・地盤モデル總承シート slax 		2	2021/04/15	 - BM/CM億入方イドライン(案)第1編共通編 令和24 - S次元地蔵解除マニュアリンwr30
要求事項の照査							
シノー1)作成モデルリスト確認	成果品を作成するために必要なモデルが揃っているか	潮快			Ø	2021/04/20	・全てのモデルが作成されていることを確認した ・作成モデルに調性情報が付与されていることを確認した
1/-2)作成モデル妥当性確認	成果品を作成するために妥当なモデルとなっているか	MAR			ø	2021/04/20	・3次元地置解析マニュアiWer3.0
成果品の照査							
v-1)成果品確認	要求事項を満たした成果品が書っているか	MAR	・令和元年度 〇〇〇集務報告書 doo「表-〇 3次元地盤 へ		ø	2021/04/25	·000業務 特認世報書
>>−2)照査記録・引袖シート作成	照直結果やCMモデル作成事前協議・引給書シートを記録と して残し、確実に次工程に継承できるようにしているか	and the second s	・OCO業務3次元地質・地盤モデル建築シート xixx へ		ø	2021/04/25	 ・3次元地管解任マニュア川Nw(3.0 ・BM/CM線入方イドライン(第0第1編件通編)令和24

・「確定」ボタンを押して入力内容を確定させる



11. 照査記録

- (4) 3次元地質・地盤モデル継承シートへの登録
- ・「登録」ボタンを押す
- ・「登録」ボタンが押されるまでは照査記録は3次元地質・地盤モデル継承シートに 保存されない(プログラムを閉じようとすると警告がでる)

属性情報	资管理	×
?	確定後の設定内容が記録シートファイルに登録されていません。 終了してよろしいですか?	
	はい(Y) いいえ(N)	

8. 照査記録	
9.引継シート	
新規作成 開く 登録 終了	
各属性情報を設定してください。	.::
属性情報管理 ×	
? 設定内容を記録シートファイルに登録します。 ようしいですか?	
はい(Y) しいえ(N)	test.xlsx
「はい」ボタンを押す	3次元地質・地盤モデル継 承シートに照査記録が保存 される

12. 引継シート

12.1 引継シートの登録

(1) 「9.引継シート」を押す

■ 属性情報管理 記録シートファイル:test2.xlsx	- 0	×
1. 管理情報	~	
2. 属性情報	~	
3. 品質情報	~	
4. 地質調査性能基準	~	
5. 準3次元図面チェック		
6.モデリング記録		
7. 地質·地盤リスク情報		
8. 照査記録		
9.引継シート		
新規作成 開く 登録 終了 ☑ 登録時、既存ファイノルのノ	<ックアップを作成する	5
各属性情報を設定してください。		.::

12. 引継シート

(2)引継シートの登録

・各項目を入力する

层 引継シート		>
引維シートを確認し、不足	があれば記入してください。	
記入日(年月日)		2021/03/14
基本情報		
業務·工事名		A地すべり
工期		2021/08/30
70)++	担当課	
(羌)注者	職員	
	会社名	
文注者	技術者	
座標系		平面直角座標系(JGD2011) 9系
標高基準		T.P.(東京湾平均海面)
モデル作成・更新の目的	ካ	安定性評価および対策設計
	新規/更新/未更新	新規
	格納フォルダ名	data3d/map/boring_西新井, data3d/model/g
+b55 ⊥55 + 0	モデル形式	ボーリングモデル、サーフェス、 ソリッド、 グリッド
地員・工具モデル	作成ソフトウェア	OCTAS Modeler
	ファイル形式	CSV形式, CSV形式, DXF形式, CSV形式
	単位	m
	新規/更新/未更新	新規
	格納フォルダ名	data3d/model/land_西新井/grid
	出典	国土地理院 GSI 5m DEM
10 T (T = 10	モデル形式	サーフェス
地形モデル	詳細度(縮尺・ピッチ)	
	作成ソフトウェア	OCTAS Modeler
	ファイル形式	CSV形式

・「確定」ボタンを押して入力内容を確定させる



12. 引継シート

- (3) 3次元地質・地盤モデル継承シートへの登録
- ・「登録」ボタンを押す
- ・「登録」ボタンが押されるまでは引継シートは3次元地質・地盤モデル継承シートに 保存されない(プログラムを閉じようとすると警告がでる)

属性情報	管理	\times
?	確定後の設定内容が記録シートファイルに登録されていません。 終了してよろしいですか?	
	(はい(Y) いいえ(N)	

8. 照査記録	
9.引継シート	
新規作成 開く 登録 終了	
各属性情報を設定してください。	.::
属性情報管理 ×	
? 設定内容を記録シートファイルに登録します。 ようしいですか?	
はい(Y) レいえ(N)	test.xlsx
「はい」ボタンを押す	3次元地質・地盤モデル継 承シートに引継シートが保存 される

2021年 4月1日 初版発行

発行元

3次元地質解析技術コンソーシアム 幹事会社 応用地質株式会社 技術本部 研究開発センター BIM/CIM開発グループ

〒 331-0812

埼玉県さいたま市北区宮原町1-66-2 電話 048-663-8614 • FAX 048-660-1570 <u>https://www.3dgeoteccon.com/</u> E-mail: 3dgeotec-con@oyonet.oyo.co.jp